資料　4

鹿児島県における
アルコール依存症対策

令和7年3月24日

鹿児島県姶良保健所・大口保健所
山口文佳

鹿児島県の概要

- 人口　1,548,684人　（令和5年10月1日現在）
- 面積　9186.18km^2
- 東西長　272.3km
- 南北長　588.1km
- 有人離島　28

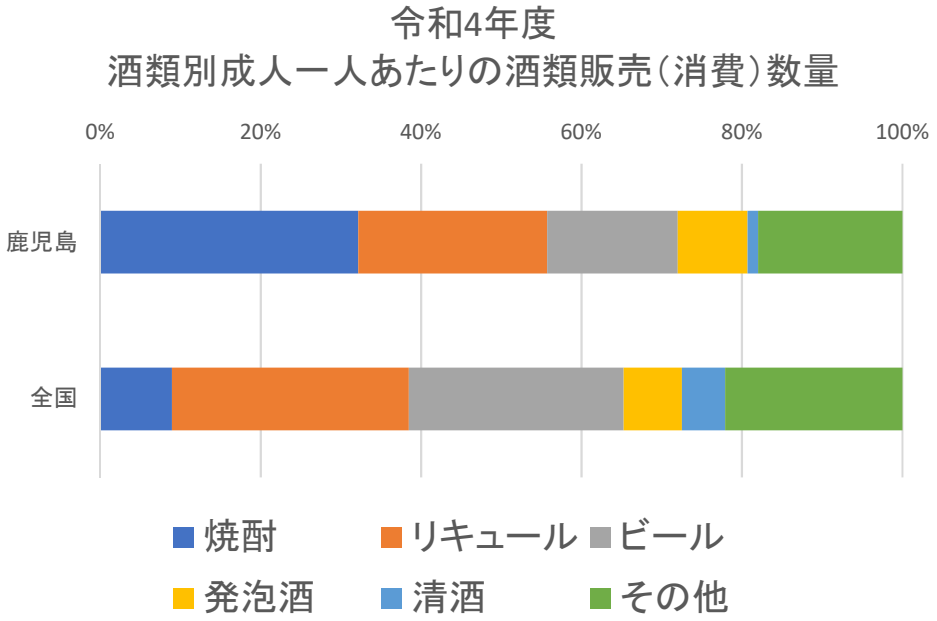
- 保健所数
  - 中核市型　1
  - 県型　13

アルコール健康障害に関係する鹿児島県の現状

- 成人一人あたりのアルコール消費量は，毎年，全国平均を上回っており，アルコール消費が多い。
- 消費する酒類の特徴として，焼酎が3割を占めている。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
全国	80.5	79.3	78.1	75	74.3	75.4
鹿児島県	81.9	83.3	88.2	80.6	82.6	88.8
鹿児島県の順位	14位	12位	7位	11位	14位	7位

単位：ℓ



国税庁「酒のしおり」

鹿児島県第2期

アルコール健康障害対策推進計画

令和6年3月策定

計画期間　令和6年度から令和10年度（5年間）

第４章　基本的施策

１　アルコール健康障害の普及・啓発
２　不適切な飲酒の誘因の防止
３　健康診断及び保健指導
４　相談支援等
５　アルコール健康障害に係る医療の充実等
６　アルコール健康障害に関連して生ずる社会問題への対応
７　社会復帰の支援
８　人材の確保等
９　民間団体の活動に対する支援
１０　調査研究の推進等

１　アルコール健康障害の普及・啓発

（１）学校教育等 →学校職員や学校保健関係者対象の講習会

→教育委員会等への通知

→生徒対象の啓発教育（県薬剤師会委託）

（２）家庭　→県PTA連合会を通じた保護者への啓発

（３）職場　→「健康かごしま21通信」等情報発信

→安全運転管理者等講習にて情報発信，アルコールチェックについて周知

（４）若い世代　→通知を学校に発信

→若者向けゲートキーパー養成研修等においてアルコール依存症問題を盛り込む

（５）女性や妊婦

→市町村による母子健康手帳交付時に保健師が飲酒状況を確認し，保健指導実施

（６）高齢者層　→特定健診・特定保健指導推進研修にて従事者へ講話

→HP掲載

（７）広報・啓発　→街頭立哨，ポスター掲示，リーフレット配布

→保健所における家族支援教室（R5実績：２保健所　家族対象　１カ所支援者対象）

青字：従事者対象・間接的啓発　　赤字：住民等対象

鹿児島県担当者会議資料

10　家族相互支援事業について

1　目的
　精神障害者を抱える家族に対して，障害についての正しい理解や家族の役割等について習得するための教室の開催や家族同士の相互相談（ピアカウンセリング）等を実施し，地域における精神障害者の社会生活を支援する。

2　根拠法令等　　障害者総合支援法 ， 地域生活支援促進事業実施要綱

3　実施主体　　県（保健所）

4　対象者　　精神障害者を抱える家族

5　負担割合　　国１／２ ，県１／２

6　事業内容
⑴　家族支援教室
①　内容
　精神障害者やひきこもりの家族等を対象に，精神障害に対する正しい理解及び家族の役割等についての知識を深め，より適切な対応ができるよう，体験学習，グループワーク等を行う。
（例）講義，家族SST（ｿｰｼｬﾙ･ｽｷﾙ･ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞの略），体験発表，ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ，施設見学等
②　実施回数
　概ね５回を１コースとする。
③　講師等スタッフ
　保健所，市町村，地域家族会，地区断酒会，精神科病院，福祉事務所，公共職業安定所，市町村社会福祉協議会等の関係者を持って充てる。

⑵　家族相互相談
①　内容
　地域家族会の代表者等が主体となって，⑴家族支援教室の参加家族に対して個別又は少人数の相互相談を実施する。
②　実施回数
　１回程度とする。
③　講師等スタッフ
　保健所，市町村，地域家族会，地区断酒会等の関係者をもって充てる。

⑶　障害者リハビリ交流会
①　内容
　地域家族会員，教室参加家族，精神障害者その他の障害者等がスポーツ，レクレーション等を通じて交流を図ることにより，さまざまな障害者の立場を理解し，併せて地域生活相互支援の構築に資する。
②　講師等スタッフ
　保健所，市町村，地域家族会，精神科病院，福祉事務所，市町村社会福祉協議会等の関係者を持って充てる。

２　不適切な飲酒の誘因の防止

（１）不適切な飲酒を誘引することを防ぐ広告・宣伝の周知
→キャンペーン実施・資料配付
→小中高等学校での非行防止教室等で
２０歳未満の飲酒防止に関する広報
→相談者に断酒会・AAの活動紹介
（２）２０歳未満への販売・提供の禁止の周知徹底
→酒類販売業者への広報
→風俗営業管理者等に対する周知徹底
（管理者講習年約４００件）
（３）少年補導における指導等の推進（警察）
→R6年中の飲酒による少年補導は約９０件

３　健康診断及び保健指導

（１）特定健康審査及び特定保健指導の実施率向上
　　→受診勧奨のための情報発信
（２）アルコール健康障害に対する保健指導の技術力向上
　　→従事者対象の研修
　　→県担当者会議でAUDIT　及び　ブリーフインターベンションについて説明
　　→産業医研修会で医師対象にアルコール健康障害治療について説明
（３）アルコール依存症の疑いのある者と専門医療機関へつなぐ連携体制づくり
　　→相談拠点は精神保健福祉センター
　　→依存症治療拠点機関や依存症専門医療機関をHPに掲載

４　相談支援等

（１）相談拠点としての精神保健センターの取組

→本人や家族の個別相談

→依存症専門医による依存症相談や依存症家族教室

→保健所・市町村・自助グループとの連携

（２）地域における相談支援体制

→保健師による相談・訪問，受診同行，受診調整

→特定健康診査・特定保健指導推進研修会開催

→パンフレット等配布

→警察における安全運転相談

（令和６年３月作成）

精神保健福祉センター　令和６年度

アルコール・薬物依存症家族教室

場所：鹿児島県精神保健福祉センター　大会議室
（鹿児島市小野１丁目１－１　ハートピアかごしま２階）
時間：**原則**第３木曜日１４：００～１５：３０
対象：アルコール依存症，薬物依存症でお悩みの御家族。定員１０組。

＜前期＞　**※６月は第２週の実施です。**

	開催日	テーマ
１回目	令和６年　５月１６日（木）	オリエンテーション・依存症とは
２回目	６月１３日（木）	本人を治療につなげていくために ～望ましいコミュニケーション～
３回目	７月１８日（木）	家族にできること・再発や再使用に備える
４回目	８月１５日（木）	コミュニケーションスキルの練習
５回目	９月１９日（木）	家族のセルフケアと振り返り

＜後期＞　**※３月は第２週の実施です。**

	開催日	テーマ
１回目	令和６年１１月２１日（木）	オリエンテーション・依存症とは
２回目	１２月１９日（木）	本人を治療につなげていくために ～望ましいコミュニケーション～
３回目	令和７年　１月１６日（木）	家族にできること・再発や再使用に備える
４回目	２月２０日（木）	コミュニケーションスキルの練習
５回目	３月１３日（木）	家族のセルフケアと振り返り

○講義やテキスト学習を通じて依存症やその対応についての知識を深めるとともに，近況報告等を通じて御家族の悩みを分かち合い，御家族の心身の健康を図ります。
○１回目から５回目まで，続けて参加していただくことが望ましいですが，難しい場合は欠席されても構いません。定員の状況によっては途中からの参加も可能です。

※ 参加費は無料ですが，初回参加時は当センターへの参加申し込みが必要です。

＜申し込み・問合せ先＞
鹿児島県精神保健福祉センター　　電話：099－218－4755

R5実績（鹿児島県精神保健福祉センター所報：R5）
実数：前期6人　後期３人
延べ人数：前期14人　後期6人

５　アルコール健康障害に係る医療の充実等

- 依存症専門医療機関（４）及び依存症治療拠点機関（２）指定，県ホームページ掲載
- かかりつけ医うつ病対応力向上研修会（産業医研修会）のテーマの一つとしてアルコール健康障害を取り上げた。

- 健康サポート薬局の設置推進

　かかりつけ薬剤師・薬局の基本的な施策を有し，地域住民による主体的な健康の維持・増進を積極的に支援する薬局

依存症回復プログラムを実施している医療機関

鹿児島県精神保健福祉センター作成

	医療機関名	住所	電話番号	実施している回復プログラム								
				アルコール	薬物	ギャンブル	ネット・ゲーム	買い物	摂食障害	禁煙外来	性	窃盗
1	県立姶良病院	姶良市平松6067	0995-65-3138	●	●	－	－	－	－	－	－	－
2	尾辻病院	鹿児島市南新町1－29	099-251-2209	●	●	●	－	－	－	－	－	－
3	三州脇田丘病院	鹿児島市宇宿7－26－1	099-264-0667	●	－	－	－	－	－	－	－	－
4	森口病院	鹿児島市下田町1763	099-243-6700	●	●	●	●	●	－	－	●	－
5	坂之上病院	鹿児島市光山2－31－76	099-261-6602	－	－	－	－	－	●	－	－	－
6	伊敷病院	鹿児島市下伊敷2－4－15	099-220-4645	－	●	－	－	－	●	－	－	－
7	パールランド病院	鹿児島市犬迫町2253	099-238-0301	－	－	－	－	－	－	●	－	－
8	メンタルホスピタル鹿児島	鹿児島市永吉1－11－1	099-256-4567	●	－	－	－	－	－	－	－	－
9	谷山病院	鹿児島市小原町8-1	099-269-4111	●	－	－	－	－	－	－	－	－
10	指宿竹元病院	指宿市東方7531	0993-23-2311	●	●	●	●	●	●	－	●	●
11	メンタルホスピタル鹿屋	鹿屋市田崎町1043-1	0994-42-3155	●	●	－	－	●	●	－	－	－
12	せいざん病院	西之表市住吉3363-2	0997-28-3331	●	－	－	－	－	－	－	－	－
13	増田クリニック	鹿児島市樋之口町2－24	099-219-1155	－	－	－	●	－	●	●	－	－
14	武井内科クリニック	鹿児島市上之園町34-20-2	099-285-0323	△	－	△	●	●	●	●	－	－
15	屋久島徳洲会病院	屋久島町宮之浦2467	0997-42-2200	－	－	－	－	－	－	●	－	－

※ 公表することについて，承諾をいただいた医療機関のみ記載しています。

※ 令和5年3月末時点の情報です。

※ 詳細については，医療機関に直接お問い合わせください。

アルコール依存症専門医療機関（○）における
R5依存症回復プログラム参加者実数:683名
（鹿児島県保健福祉部障害福祉課調べ）

アルコール関連問題啓発週間
市民公開講座 ＆ 個別相談会

令和６年11月３日(日)

【時間】13：00 ～ 16：00

16:05から個別相談会

【会場】 ｶｸｲｯｸｽ交流ｾﾝﾀｰ 4階

大研修室４（かごしま県民交流ｾﾝﾀｰ）

鹿児島市山下町１４-５０

定員　先着80名まで

第1部 講師
指宿竹元病院 会長
竹元 隆洋
昭和47年7月に指宿竹元病院を開設し、現在 全日本断酒連盟の顧問を務めている。

挨拶・まとめ
指宿竹元病院 院長
竹元 隆英
令和３年４月より、鹿児島県ギャンブル依存症対策計画策定委員会の委員長を務める。

アルコール依存症

★内観新法と集団療法

本人は自己正当化・自己中心
家族には他者否定・他者無視

講師：指宿竹元病院 会長 竹元 隆洋

★離脱症状（幻視・幻聴）から
外来通院（断酒生活）までの回復

講師：指宿竹元病院 看護師　諸留浩二

★依存症看護とつながることの大切さ

講師：指宿竹元病院 公認心理師　松山裕希

入場無料

個別相談会 開催
16:05～16:40
（先着7名）

ご家族の依存症の問題で誰にも相談できないとお悩みの方
どうぞ勇気ある一歩を踏み出してください

主　催　指宿竹元病院（鹿児島県選定依存症治療拠点機関）
連絡先　〒891-0304　指宿市東方7531番地
TEL 0993-23-2311　FAX 0993-23-2518
https://www.ibutake.com/

依存症問題啓発フォーラム

～ アルコールによる健康問題を考える２０２４ ～

自分想いのお酒の飲み方

知ることができます。

- ☑ お酒を飲むことが多い
- ☑ 健康が気になっている
- ☐ でも、お酒は止めたくない

参加無料　続きはこちらへ！

日にち｜令和6年12月14日（土）
時　間｜13：30 ～ 16：00
場　所｜カクイックス交流センター【かごしま県民交流センター】
駐車場 無料

QRコードを参照していただくとイベント情報が確認できます
リンク先｜森口病院ブログ
事前参加申し込み／個別相談予約はこちら

すべての人に満足を
▲医療法人 寛容会
森口病院

イベントについての問い合わせ・申し込み
099-248-6700
受付｜8:30-17:30　休み｜日・祝
お困りのご本人様、ご家族様などのご相談のお電話も随時対応いたします。

イベント内容　**当日参加 OK**

学びのコーナー
- 健康講座【アルコール関連】
- 当事者による節酒治療体験談
- 節酒治療について
- パネルディスカッション

体験コーナー
- あなたの飲酒タイプテスト
- お酒への体質チェックテスト
- 健康相談会【アルコール関連】
- 家族・知人に関する個別相談

【要予約：個人情報厳守いたします】

公式インスタをフォローしていただくと当日イベント会場にて特典プレゼント！
リンク先｜公式 Instagram
イベント以外の投稿も発信中

主催　医療法人 寛容会 森口病院

令和６年度　かかりつけ医うつ病対応力向上研修会

日時：令和7年2月22日（土）１４：００～１８：００
会場：鹿児島県医師会館　４階大ホール　※他、郡市医師会等中継先

【単位】　日医認定産業医研修・生涯「専門４単位」　／　日医生涯教育認定講座　４単位　（受講時間により単位は変わります）
日医かかりつけ医機能研修制度応用研修単位　１単位
※全てのカリキュラムを修了した方のみ修了証を発行します

《カリキュラム》

「基礎知識編」　※日医生涯教育認定講座カリキュラムコード（ 7. 医療の質と安全　0.5 単位 ）
～かかりつけ医の役割ー職場におけるメンタルヘルスを含めてー～
鹿児島県医師会　理事　山畑　良蔵　資料 P. 1～18

「診断編」　※日医生涯教育認定講座カリキュラムコード（ 69. 不安　1 単位 ）
～かかりつけ医・産業医のためのうつ病の診断～
医療法人仁心会 福山病院　院長　松下　兼宗　資料 P. 19～40

休　憩

「治療とケア編①」　※日医生涯教育認定講座カリキュラムコード（ 20. 不眠　1 単位 ）
～かかりつけ医・産業医のためのうつ病患者への対応と治療～
[redacted]　助教　新井　薫　資料 P. 41～62

「治療とケア編②」　※日医生涯教育認定講座カリキュラムコード（ 70. 気分の障害（うつ）　1 単位 ）
～かかりつけ医・産業医のためのアルコール健康障害への対応～
医療法人全隆会　指宿竹元病院　院長　竹元　隆英　資料 P. 63～68

「連携編」　※日医生涯教育認定講座カリキュラムコード（ 13. 医療・介護・福祉の連携　0.5 単位 ）
～地域・職場・かかりつけ医・精神科医との連携～
鹿児島県保健福祉部障害福祉課　資料 P. 69～75

６　アルコール健康障害に関連して生ずる社会問題への対応

（1）飲酒運転をした者に対する指導等

→相談窓口の案内（自動車教習所）

→長期停止処分者講習（公安委員会）

→運転免許取消処分者講習（公安委員会）

（2）暴力・虐待・自殺未遂等をした者に対する指導等

→相談先の案内

→従事者研修会

７　社会復帰の支援

（１）アルコール依存症からの回復支援

→家族教室開催

→従事者研修会開催

（２）就労及び復職の支援

→関係機関の紹介

→離職者向け職業訓練

→アルコール依存症者が活用できる制度の案内

８　人材の確保等

→従事者研修会開催

→国等の研修会の案内

９　民間団体の活動に対する支援

→セルフネットや断酒友の会の定例会等の開催協力

→家族教室参加者への紹介

支援機関

（プログラム・教室）

◆当事者

依存症専門医療機関及び依存症治療拠点機関等

◆家族

精神保健福祉センター

保健所（1カ所）

（個別支援）

◆保健所・市町村

◆依存症専門医療機関及び依存症治療拠点機関等

◆精神保健福祉センター

◆学校・児童相談所等

ご清聴ありがとうございました。

南の宝箱 鹿児島